

放射線安全フォーラム  
第85回放射線防護研究会  
「マイクロドジメトリから迫る低線量被ばく影響」

開催趣旨

原子力・放射線利用技術に関する放射線影響の最大の問題は、マイクロシールド規模の低線量被ばくにおいて、そのリスクが判然としないことです。原子力・放射線利用に伴って生じる公衆の被ばくは、多くがマイクロシールド規模にある一方、その線量域における被ばくリスク研究は困難を極めてきました。

そうした研究の一環として、放射線の分子規模における挙動をマイクロドジメトリの手法により解析することで、細胞が受ける損傷を解明する放射線影響研究が進められています。これにあたっては、分子規模における放射線影響を計算する飛跡構造解析計算法と、その計算結果をもとに染色体が受ける損傷を解釈する DNA 損傷・化学モデルが重要な役割を果たします。

本研究会において、飛跡構造解析計算法と DNA 損傷・化学モデルに関する最新の知見を講演頂き、低線量被ばくリスクの解明にどう発展させるか議論致します。

記

1. 日時、場所

日 時 : 2024年12月7日(土)13:30~17:00

場 所 : ZOOM Webinar 及び株式会社千代田テクノル本社2階会議室によるハイブリッド開催  
コロナ感染拡大防止の対策として現地参加は先着20名様に絞らせていただきます。  
参加される方は参加フォーマットにて「WEB 参加」「現地参加」いずれかを選択願います。

2. プログラム

司 会 : 小川 達彦 放射線安全フォーラム企画委員

講 演 :

(1) 「飛跡構造解析計算コードの現状」

甲斐 健師 日本原子力研究開発機構 放射線挙動解析研究グループ 研究主幹

(2) 「飛跡構造解析計算に基づく DNA 損傷・化学モデルの現状」

松谷 悠佑 北海道大学 大学院保健科学研究所 講師

総合討論

本研究会での、録画並びに録音等については一切禁止いたします。

3. 参加費:(放射線安全フォーラム会員は無料)

一 般:2,000円

学 生:無料(HP 申込時に学校名、学部・学科、大学院の場合、研究科・専攻、下一桁を除いた学生番号を記入してください)

10月13日(金)までに、以下の口座に振込をお願いします。

振込名義が申込者と異なる場合は、必ず振込依頼人欄に申込者の名前を入力してください。

<振込先口座> 三菱UFJ銀行 虎ノ門支店

普通預金口座 0054856 特定非営利活動法人放射線安全フォーラム

4. 参加申込み:ホームページよりお申込み下さい。 <https://www.rsf.or.jp>

事前登録制です。

参加される方は必ず受付フォームより参加申込みをお願いいたします。上記サイトより申し込みされていない方、参加申し込みのない方は、当日参加できない可能性もございます。なお、定員に達した後、または、受付期間終了後の参加お問い合わせは、事務局までお願いします。

5. 申込開始日:2024年10月21日(月)

6. 申込期日:2024年11月29日(金)17:00

7. 問 合 せ: [mail@rsf.or.jp](mailto:mail@rsf.or.jp)

[懇親会] プログラム終了後、現地参加者が参加可能な懇親会を、17時30分から2時間程度を予定しております。併せてご参加いただければ幸いです。懇親会参加費は別途3,000円です。(支払い方法は上記の口座振り込みと同様です。)

以上